

給与支払報告
特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

年度

1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

受付印

(宛先)
周南市長
年 月 日提出

給与支払者
特別徴収義務者

所在地
〒
フリガナ
氏名又は名称
個人番号
又は法人番号

特別徴収義務者
指 定 番 号
7 0
宛 名 番 号
担 連 所 属
当 絡 氏 名
者 先 電 話
内線 ()

給与所得者

フリガナ
氏 名
生年月日
個人番号
受給者番号
1月1日現在の住所
異動後の住所

(ア) 特別徴収税額
(年税額)
(イ) 徴収済額
(ウ) 未徴収税額
(ア)－(イ)
異 動 日
異 動 の 事 由
異 動 後 の 未 徴 収
税 額 の 徴 収 方 法

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先

特別徴収義務者
指 定 番 号
7 0
所 在 地
フリガナ
氏名又は名称

新規
法人番号
担 当 者 連 絡 先
所 属
氏 名
電 話
内線 ()

新しい勤務先へは、月割額 円を
月分（翌月10日納入期限分）から
徴収し、納入するよう連絡済みです。
受 給 者 番 号
納入書の要否
(新規の場合のみ記載)
右から
番号を
記入
1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理 由
右から
番号を
記入
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日
徴収予定額
(上記(ウ)と同額)
月 日 円

左記の一括徴収した税額は、
月分（翌月10日納入期限分）で
納入します。

3. 普通徴収の場合

理 由
右から
番号を
記入
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3. 死亡による退職であるため

市町村記入欄
年度 →
□ 普徴 → □ メモ
□ 税額なし
□ 処理済み
□ 納入書送付 (月 日)